

# すまいるNEWS

2022春号

フクダハウジング株式会社  
新潟県新潟市中央区関新3丁目2番4号  
フリーダイヤル：0120-974-699

## 社長メッセージ 「言語力を磨く」



家づくりは、お客様の理想をカタチにすることだと言われます。理想をカタチにするには、計画段階ではまだ見えていないお客様の真のニーズを「言語化」し、関係者で共有

することが重要です。なぜなら、家づくりとは営業段階から完成のお引き渡しまでのすべてをたった一人で完結できるものではないからです。

弊社の場合は、営業・設計・インテリアデザイン・施工管理を担当する社員のほかに、多くの協力業者（職人）さんが現場に出入りしていますが、すべての工程において、お客様の思いを正しく理解するためには、図面だけでなく、各担当者は「言語」も駆使して次の工程へとバトンタッチしていかなければなりません。

言語哲学者のウィトゲンシュタインは「私の言語の限界は、私の世界の限界を意味する」と言っており、「課題は言語化できなければ解決できない」というメッセージを我々も肝に銘じる必要があります。

ちなみに、日本スポーツ協会では、外国人のコーチや選手と関わる機会が多いため、日本人トップ選手やコーチに対して言語力を磨くことを求めています。内容については、各競技団体に一任されていますが、英会話から絵画鑑賞まで幅広いカリキュラムが用意されています。実際に私もその研修に何度か参加したことがあります。『異質の人同士が分かり合える』ための知識や技術は大事なだと実感しました。

言語力について語るときに、プロ棋士の藤井聡太くんの存在は外せません。みなさんもお気づきのとおり、愛知県生まれの現在19歳の少年の言葉遣いがとにかく尋常ではないのです。藤井くんの言葉はこんな感じです。

「実力からすると、望外の結果」「僥倖としか言いようがない」「人間からすると茫洋としていて」などなど。藤井くんがその言葉をいつどこで身につけたのか、ただ知っているだけでなく、使いこなしていることが素晴らしいです。

しかし、ビジネスに関して言うと、逆に私は「相手に合わせた表現をする」ことも大事だと思っています。つまり、社員同士が建築専門用語を使って会話するのは問題ないのですが、社員が建築に関する内容（感動）を中学生に伝えるときは中学生が理解できる表現をし、小学生に伝えるときは小学生が理解できる表現をしないとうまく伝わりません。

ここで、みなさんに私からの質問です。街中のポスターでも見られる『コロナに負けるな!』について、みなさんはどんな解釈をしていますか。個人か組織か。負けるとはどんな状態を指すのか。そういうことを考えるのも、日常の言語トレーニングです。

フクダハウジング的解釈は、コロナに負けるとは、「コロナが原因で、経営目標が達成できなかった状態」です。オーナー様とこれから先も長いお付き合いをしていくために、弊社はコロナ禍でも決して歩みを止めるわけにはいきません。どんな環境下でも、会社も社員も成長を続ける企業でありたい、そう私は強く思っています。

代表取締役社長 木津広美

## 鳥原オープンハウス、オーナー様募集中！

2022年6月上旬にグランドオープン予定の西区鳥原オープンハウス。ただ今着々と工事が進んでおります！

今回のオープンハウスのテーマは、「暮らしの多様性に備えた家」です。暮らし方は人によってさまざま。住まいのクオリティが高いのはもちろん、実際に住まう人の暮らし方にフォーカスし、その多様性に備えた家を考えました。また、全居室にトリプルサッシ(YKK APw430)を採用し、制振装置「ミライエ」を装備した暖かく地震に強い住まいです！

現在、オープンハウスとして公開後に住んでいただけるオーナー様を大募集中です！現地周辺には、公園や多数の商業施設、I.C.など交通の要所があり、ほどよく郊外で暮らしたい方におすすめの場所です。ご家族やご友人に住宅購入を検討されている方がいらっしゃいましたら、ぜひ一緒にご見学にお越しください！



▲外観イメージパース



▲内観イメージパース



▲鳥原ふれあい公園(分譲地隣接)



▲大野小学校(約1,300m)



▲新潟西I.C.(約4,500m)



▲黒崎中学校(約950m)

## NEW FACE

1月、2月に新たに2名の社員を迎え入れました。それぞれ資産活用部賃貸管理課、建築部リノベーション建設課に配属となりました。①出身 ②趣味 ③一言コメント



よねだ みさ  
米田 未紗

- ①香川県高松市
- ②旅行、映画鑑賞、外国語の勉強
- ③この度資産活用部賃貸管理課に配属となりました。香川県出身の米田と申します。前職では、不動産売買や会社の広報

・企画等をしていました。趣味は、旅行と語学を勉強することです。まとまった時間ができると1人でもふらっと海外旅行をしたり、美味しいものを求めて他県に行ったりしています。最近ではコロナ禍で外出できないので、Googleマップで海外の風景を楽しんでいます。新潟には昨年末に引越してきたばかりなので、おすすめのお店などあればぜひ教えてください♪  
仕事の面では、初めて取り組む事も多いので、先輩方に教えていただきながら、新しいことにもチャレンジしていきたいと思っております！



とりた あきひこ  
鳥田 晃彦

- ①宮城県
- ②小旅行、アウトドア
- ③この度2月より建築部リノベーション建設課に配属となりました。鳥田と申します。実は、以前フクダハウジングに在籍しておりまして、またご縁があって

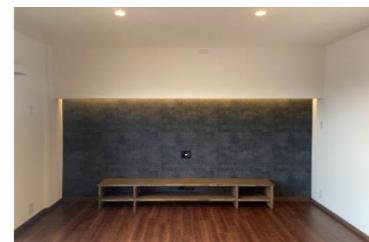
入社することとなりました。早いもので、住宅のリフォーム・リノベーションに携わって20年以上になります。今まで相当数のお客様に出会い、相当数の現場を引き渡してまいりました。その数の分だけ、私の経験スキルになっていると思っております。これからも1人でも多くのお客様に出会い、その度にお客様が「リフォームして良かった」と思っていたら現場づくりをしたいと思っています。再入社ですが、早く仕事に慣れ、皆さまの理想を形にできる住宅改修を目指し、精一杯頑張っております！よろしくお願いたします。

## ロケーションを楽しめるホームシアターがある家

3月にマンションリノベーションの完成見学会を開催させていただいたT様邸。ダークカラーを基調にしたシックなお部屋に生まれ変わりました。細部にこだわった素敵なお住まいで、新しい生活がスタートします。



▼Living  
間接照明がおしゃれなリビング。プロジェクターが設置されており、お部屋がホームシアターに早変わり！



Kitchen ▶  
以前は、半独立型の閉鎖的なキッチンでした。壁を取り払い、オープンキッチンに入替えたことで、とても開放的な空間となりました。お部屋に合わせたダークカラーのキッチンを選別。



▲LDK  
ロケーション抜群の築27年の3LDKマンションを2LDK+W.I.C+納戸へ間取りを変更。景色を楽しみながら生活できる空間へ♪

## わたしの家づくり

—弊社スタッフの家づくり、いろいろ聞いてみました。vol.9—

1歳娘のパパです♪

ほしの あつし  
星野 淳史

星野家は、愛する娘を合わせた3人家族です。私が大の車好きで、インナーガレージをつくらうと考えていたので、広い土地を探していました。その時に丁度ガレージ付きの土地をたまたま発見し購入しました！

間取りは、妻の意見を聞きながら自分で作成し、設計課の涌井さんと相談しながら決めました。憧れのインナーガレージをつくることができ、とても嬉しいです。

連載コラム「わたしの家づくり」。弊社スタッフが実際に建てた家をご紹介します！今回は、建設課の星野宅です。こだわりポイントや実際に暮らしてみている感想など、いろいろ聞いてみました。



## 外観

かっこよく見せるために、ブラックの金属サイディングを選びました。軒天とシャッターを同じ色にして、玄関ドアも同系色で合わせました。



## インナーガレージ

広めに設計したことで、車をいじったりパーツを置けるようにしました！外壁はコンクリート打ちっぱなし風でかっこよく仕上げています。

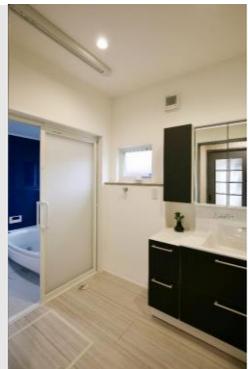


## 玄関・シューズクローク

玄関からもインナーガレージの入口からもパントリーを通してキッチンへ行ける動線が、妻のお気に入りです！シューズクロークには階段下を利用したベビーカーなどが置けるスペースをつくりました。

## 洗面脱衣室～お風呂

洗濯が終わったらすぐ干せるように物干しを2箇所設け、上げ下げや、洗濯物の量によって伸縮が出来る物干しを選びました。また洗面台やお風呂に入る動線でもあるので、天井を高くして行き来しやすくしました。浴槽は、妻が広いお風呂を希望していたので、1.25坪のワイド浴槽にしました。子供ともゆったり入れます。



## トイレ

トイレの壁紙は1階は妻が、2階は私が好きなものを選びました。アクセサリや照明は統一しています。妻は可愛いペンダントライトがお気に入りです。



## LDK

南面の土地を広くあけ、大きい窓を設置して日当たりを良くしました。パントリーの三角アーチの入口とニッチの形を合わせて、

壁紙も妻の好きなピンク色にしてアクセントにしました。迫力のあるTV背面のエコカラットと、かっこいいキッチンもお気に入りです♪

## 洋室

子供が小さい時は遊び場で、将来2部屋に仕切れるようにしました。引き戸にすることで、広いスペースを利用できるようにしています。



## わたしの日常 vol.6

せきね たくみ  
関根 拓弥

スタッフの休日や趣味のことなど、徒然なるままに。パーソナルな部分をちょこっとご紹介します。あの人の意外な一面が垣間見られるかも?! 第6回は、建設課の関根です。

建設課の関根と申します。私の休日の過ごし方についてお話しさせていただきます！

休日は、子供や家族と過ごす時間をとても大切にしています。平日はなかなか遊んであげる時間が取れないので、休日は3歳の娘と全力で遊びます！娘が喜んでいる顔を見るとこちらも元気が出ますし、すごく癒されます。めっちゃくちゃ可愛いです！

コロナでなかなか遊ぶところは制限されていますが、ドライブや旅行に行くことが元々好きだったので、コロナが落ち着いたらいろんなところへ連れて行ってあげたいなと思っています。

私自身は最近観葉植物を育て始めました。インテリアとしても映えますし、水を上げたり土を入れ替えたりする時間がとても気分転換になります！新しい芽がすぐ生えてくる品種もあり、1日単位で成長を楽しめます。初めて育てたパキラは、購入時に比べるとかなり大きくなりました。

江南区のグリーンランドエデンというお店に行くとたくさん種類があり、始めからおしゃれに鉢に植わっているものもたくさんあるので、行ったことない人はぜひ行ってみてください！植物や花が好きの方は楽しめると思います。まだまだ始めたばかりなのでおすすめがあればぜひ教えてください！



▲可愛くて仕方がない3歳の娘です♪



▲自宅の観葉植物たち

## 編集後記

すまいるNEWS春号をお読みいただき、ありがとうございました。早いもので、新年度(新学期)がスタートし、新生活の始まりですね。私は、先日友人の結婚式があり、軽井沢に行ってきました。コロナ禍ということもあり、滞在時間が短かったのが残念でしたが、久しぶりに遠方へ行けてとても嬉しかったです。結婚式も、もちろん最高でした。9月にまた軽井沢へ行く予定なので、その頃には少しでもコロナウイルスの感染拡大が収まっていますように…。

佐藤 愛



フクダハウジング株式会社

〒951-8141 新潟市中央区関新3丁目2番4号

SNSやっています。ぜひご覧ください。  
いいね!やフォローお待ちしております。



★HP



★Facebook



★Instagram



0120-974-699